

わが家で暮らす

シルバーほっとライン

急病等の緊急事態が起こったときボタンを押すことですぐに消防署へ通報できる装置を設置します。

利用できる方：65歳以上のひとり暮らしまたは高齢者世帯の方で要支援・要介護の認定者及び内部疾患等の理由により緊急性の高い方、75歳以上のひとり暮らしまたは75歳以上の方のみで構成する世帯に属する方

GPS（おでかけあんしん助成）

認知症等の理由により行方不明になるおそれのある方に対して、『GPS（居場所を知らせる装置）』の利用にかかる費用を助成します。外出に不安のある高齢者に装置をお持ちいただくことで、家族が高齢者の居場所を確認することができます。

利用できる方：介護保険の認定を受けており、認知症等の理由により行方不明になるおそれのある方

おでかけあんしん見守り事業

（事前登録）

認知症等の理由により行方不明になるおそれのある方が安心して暮らし続けるためにより多くの人が見守りを行うことを目的とした事業です。

利用できる方：認知症等により、行方不明になるおそれのある方

内容：事前に氏名や顔写真等の情報を市に登録し、行方不明時に関係機関や協力機関に速やかに情報提供を行います。

事前登録者（希望者）には靴に貼る反射シールと衣服に貼るシールを配布します。※平成28年からは、かえるお守り（Bluetoothタグ）を配布予定。

わが家で暮らす（通う）

デイサービス、デイケア、認知症対応型デイサービス

【デイサービス】食事、入浴などの日常生活上の支援や生活行為向上のための支援を日帰りで行います。

【デイケア】食事、入浴などの日常生活上の支援や生活行為向上のためのリハビリテーションを日帰りで行います。

介

小規模多機能型居宅介護

通所を中心に利用者の選択に応じて訪問や泊りのサービスを組み合わせて提供します。

介

わが家で暮らす（家族支援・住宅支援）

介護用品給付事業

要介護高齢者を自宅で介護されている方（市民税非課税世帯）に、4,000円のおむつ券を1か月につき1枚支給しています。

家族介護者リフレッシュ事業

介護されている方が介護から一時的に離れ、心身ともにリフレッシュできるように、長岡京記念文化事業団主催の各種公演のチケット購入時に利用できる券または長岡京市視覚障害者協会の施術者によるマッサージサービスを受けることができる券を介護者1人につき年度1枚交付を行っています。

こころの相談

高齢者ご本人の生き方や人づきあい、体調、今後への不安といった気持ち、高齢者のご家族の気持ちに、臨床心理士が話を聴き、ともに考えます。

住宅環境の整備・改修

住宅改修費支給（介護予防住宅改修費支給）

手すりの取り付けや段差解消などの住宅改修をしたとき、20万円を上限に費用が支給されます。自己負担は1割または2割です。

介

福祉用具貸与・特定福祉用具販売

日常生活の自立を助けるための福祉用具を貸与・販売するサービスです。車いす、車いす付属品、特殊寝台、特殊寝台付属品、床ずれ防止用具、体位変換器、手すり、スロープ、歩行器、歩行補助つえ、認知症老人徘徊感知機器、移動用リフト、自動排泄処理装置がレンタルできます。※要介護度によってレンタルできない用具があります。

腰掛け便座、移動用リフトのつり具、入浴補助用具、簡易浴槽、自動排泄処理装置の交換可能部品の購入費が支給されます。

介

介護予防安心住まい事業

生活機能チェック表で運動機能の低下が認められる方を対象に、介護保険法に基づく居宅介護住宅改修費等の支給に係る住宅改修の工事費（上限240,000円）の2/3を補助します。（補助金額上限160,000円）

高齢者いきいき住まい改造助成

介護保険法に基づく居宅介護住宅改修費等の支給に係る住宅改修の工事費で介護保険の限度額(200,000円)を超える額のうち200,000円以内を補助します。

